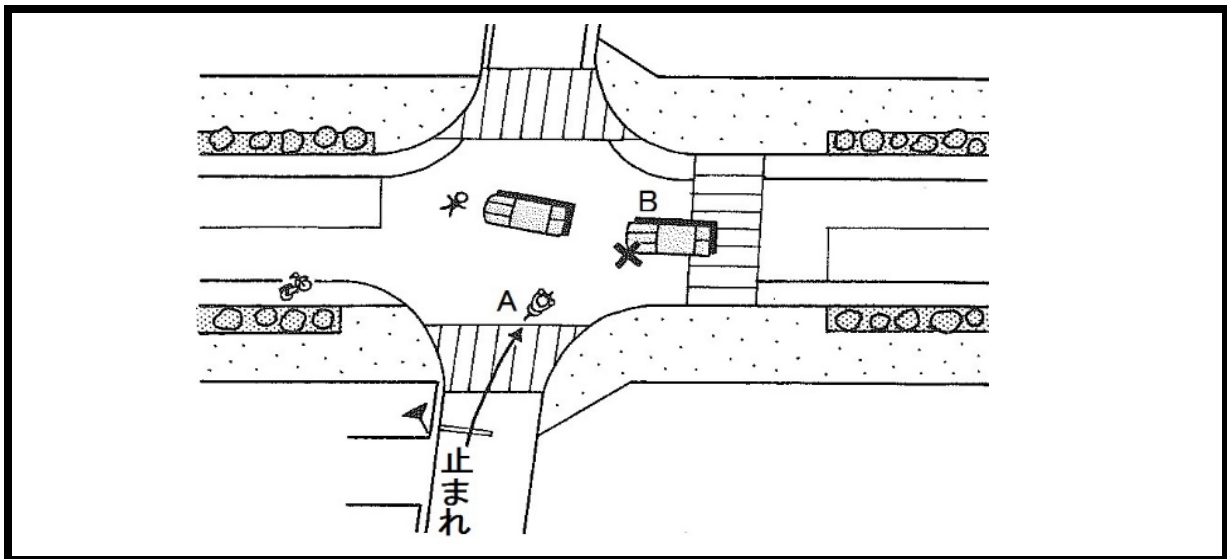


■事故の概況



事故類型：出会い頭

発生日時：夕方（薄暮時）

当事者A：原付自転車 70歳代 男性

当事者B：普通乗用車 30歳代 男性

■ 事故の概要

Aは一時停止標識が設置されている十字路交差点を右折する際、右方の安全確認を怠り時速約10kmで進入したため、右方から直進してきたBと衝突しました。

Bは、時速約65kmで走行中、衝突位置の約36m手前で原付自転車を発見し、ブレーキ操作を行いました。衝突を回避できませんでした。

Aの進行道路は交差点手前で上り坂になっており、植栽もあるためB側の見通しが悪く、Bの進行道路は交差点手前で左カーブになっており、A側の見通しが悪い道路環境でした。

■ 事故から学ぶ

一時停止規制の道路標識や道路標示がある交差点では、一旦停止したあと、必ず左右の安全確認を行ってから交差点に進入しなければなりません。また、車がこ来ないと思っても、次の瞬間に脇道などから出てくる場合があるので、警戒しながらゆっくりと発進すべきです。

車が思った以上に速い速度で走行してくる場合もありますので、車が通り過ぎるのを待ってから交差点に進入するゆとりをもって運転しましょう。

信号が設置されていない交差点を通過する際は、バイクや自転車の飛び出しがあるかもしれないと考え、速度を控え目にするなど慎重な運転を心がけるべきです。